

わくわく。ドキドキの入学式



第4号
東江中学校
校長 神元 勉

■祝辞：PTA会長・崎浜 秀之



新入生の皆さん、中学生になった気分はどうですか。期待に胸を膨らませている反面、不安もあると思います。

まず、ここ東江中学校は、部活動だけでなく学業の面でも、すばらしい成績を先輩達が築き上げています。中学の3年間は、あっという間に過ぎていきます。日々を充実して過ごせるように、何事にも一生懸命取り組んで、一つ「やりたいこと」を見つけてほしいと思います。

東江中は、生徒、職員、PTAの共通のテーマに「不退転」があります。「信念を持ち、何事にも屈しない」という意味です。苦しい時、悩んだ時にこの言葉を思い浮かべてほしいです。

保護者の皆さま、中学での3年間は、心身共にめざましい成長を遂げる年頃です。また、色々難しい問題が出てくるのもこの時期です。そのような時には、是非、PTAにご相談いただければ、と思います。子供達の成長を見守りつつ、親同士で情報交換しながら楽しい活動が出来るよう、取り組んでいきたいと思うので、参加、協力をよろしくお願いします。

最後になりましたが、お忙しい中、参加して下さいました来賓の皆さま、誠にありがとうございました。今後とも皆さまのご支援、ご協力

をお願い申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

■新入生代表あいさつ：山入端 季央



今日、僕たち新入生は、東江中学校の入学式を迎え、東江中学校の生徒として仲間入りをすることになりました。

初めての制服は、何だかはずかしくもあり、その反面、いよいよ中学生だとわくわくする気持ちにもなりました。これから始まる学校生活は正直、緊張と不安もたくさんありますが、新しい友達に出会える事や部活動でみんなと、活動できる事など、楽しみにしている事もたくさんあります。

勉強面では、教えてくれる先生方の話をよく聴いて、しっかりと学習し、テストでも良い点が取れるように努力したいです。

部活動では、小学校の頃から続けているバスケットに入部したいと考えています。中学校の部活動は、毎日の練習があり、練習も厳しいですが、強い心で耐えてみせます。一日も早く中学校生活に慣れるようがんばります。お互いを思いやる心を持ち、みんなで助け合って文武両道を目標に、何事も最後まで一生懸命やり抜いていきたいです。

■新入生保護者代表あいさつ：玉城 朝典

周囲の山々が柔らかい新緑に包まれ、心地良い春風を感じる季節となりました。

本日は、新1年生86名の為にこのような温かく、素晴らしい入学式を催して頂きまして、ありがとうございます。

うございました。

また、校長先生をはじめ、PTA会長、生徒会長の安富祖楓麻くんからの温かい励ましのお言葉、誠にありがとうございました。



子供たちにとって、中学校生活は今まで以上に楽しい行事がたくさんあり、あれもやろう、これもやろうと期待に胸を膨らませていることと思います。これからは、自己責任が今まで以上に問われます。先輩や仲間たちとの絆を強く持ち、あらゆる困難に打ち勝つ心と体を養ってほしいと思います。時には、乗り越えられない壁に直面することもあるかと思えます。その際には、先生方・地域の方々のご指導・ご支援をお願い申し上げます。

また、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中とは存じますが、PTA活動に対するご理解を頂き、より強い絆で連携して子供たちが良い学校生活を送れるようにご協力をお願いいたします。

結びになりますが、東江中学校のご発展、並びに校長先生、諸先生方、そしてご臨席頂いた皆様の益々のご健勝を祈念いたしますと共に、子供たちへのご支援を重ねてお願いいたします。保護者代表のあいさつとさせていただきます。

お知らせ
学校便り「不退転」は、本校HPで公開しています。学校便りに生徒の写真や氏名の掲載を希望しない場合は、担任へ申し出て下さい。合わせて、公文もご確認ください。